



2020年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月12日

上場会社名 サンケイ化学株式会社
 コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 定時株主総会開催予定日 2021年2月25日 配当支払開始予定日 2021年2月26日
 有価証券報告書提出予定日 2021年2月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

上場取引所 福

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年11月期の連結業績（2019年12月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期	6,711	△0.3	158	16.9	209	12.1	146	13.4
2019年11月期	6,729	0.6	135	40.6	186	21.4	129	22.8

(注) 包括利益 2020年11月期 124百万円 (△17.5%) 2019年11月期 150百万円 (131.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年11月期	152.90	—	5.8	3.0	2.4
2019年11月期	134.76	—	5.3	2.7	2.0

(参考) 持分法投資損益 2020年11月期 28百万円 2019年11月期 29百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年11月期	7,113	2,698	36.5	2,709.29
2019年11月期	7,050	2,593	35.4	2,604.88

(参考) 自己資本 2020年11月期 2,597百万円 2019年11月期 2,497百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年11月期	330	△92	△65	1,699
2019年11月期	△42	△149	69	1,527

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年11月期	—	—	—	18.00	18.00	17	13.4	0.7
2020年11月期	—	—	—	19.00	19.00	18	12.4	0.7
2021年11月期(予想)	—	—	—	19.00	19.00		12.4	

3. 2021年11月期の連結業績予想（2020年12月1日～2021年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,630	1.1	210	3.0	232	2.1	161	2.4	167.95
通期	6,760	0.7	160	0.7	211	0.9	147	0.3	153.34

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期	1,019,700株	2019年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2020年11月期	61,148株	2019年11月期	61,086株
③ 期中平均株式数	2020年11月期	958,594株	2019年11月期	958,669株

(参考) 個別業績の概要

2020年11月期の個別業績（2019年12月1日～2020年11月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期	6,039	△0.8	124	28.6	151	22.9	105	21.7
2019年11月期	6,085	0.8	97	77.5	123	56.4	86	59.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期	110.01	—
2019年11月期	90.36	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年11月期	6,155		2,001		32.5	2,088.52		
2019年11月期	6,146		1,942		31.6	2,025.90		

(参考) 自己資本 2020年11月期 2,001百万円 2019年11月期 1,942百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
役員の異動	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために経済活動が抑制された影響により景気の回復は遅れています。新型コロナウイルス感染症ワクチンの実用化が始まったことで収束に向かうことが期待されるものの、冬場になり欧米に続き日本でも感染再拡大が起きており、先行きを見通せない状況が続いております。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、農業従事者および農地の減少が続いております。2019年6月に農林水産省より公表された「農業新技術の現場実装推進プログラム」の取り組みが進むことで農業従事者の高齢化、後継者不足に歯止めが掛かることが期待されます。

このような状況のもと、当社グループでは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」並びに食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」、「バイオネクト」などの独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業並びに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、売上高は67億11百万円（前連結会計年度比18百万円、0.3%減）となりました。損益面では、営業利益は1億58百万円（前連結会計年度比22百万円、16.9%増）、経常利益は2億9百万円（前連結会計年度比22百万円、12.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、1億46百万円（前連結会計年度比17百万円、13.4%増）となりました。

当社グループは事業の種類別セグメント情報は公開しておりませんが、製品の用途別売上は以下のとおりとなりました。

殺虫剤は水稲用が増加し、売上高37億60百万円（前年同期比1億47百万円、4.1%増）、殺菌剤は園芸用が減少し、売上高6億92百万円（前年同期比2億16百万円、23.8%減）、殺虫殺菌剤は園芸用が減少し、売上高4億27百万円（前年同期比15百万円、3.6%減）、除草剤は園芸用が増加し、売上高8億65百万円（前年同期比47百万円、5.8%増）、その他は園芸用が減少し、売上高4億41百万円（前年同期比4百万円、0.9%減）、農業以外のその他は緑化用が増加し、売上高5億24百万円（前年同期比23百万円、4.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、71億13百万円で、前連結会計年度末に比べ63百万円の増加となりました。流動資産が67百万円増加し、固定資産が4百万円減少しました。流動資産の増加は主に現金及び預金の増加が受取手形及び売掛金の減少を上回ったことによるものであります。固定資産の減少は主に投資有価証券の減少が繰延税金資産の増加を上回ったことによるものであります。

負債は44億14百万円で、前連結会計年度末に比べ42百万円の減少となりました。流動負債が12百万円減少し、固定負債が29百万円減少しました。流動負債の減少は主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。固定負債の減少は主に長期借入金の減少によるものであります。

純資産は26億98百万円で、前連結会計年度末に比べ1億5百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1億72百万円増加し、16億99百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3億30百万円の増加（前年同期は42百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の2億7百万円の資金増加が、仕入債務の増減額の資金減少1億46百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは92百万円の減少（前年同期は1億49百万円の減少）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出91百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは65百万円の減少（前年同期は69百万円の増加）となりました。これは主に長期借入れによる収入8億円の資金増加が、長期借入金の返済による支出8億25百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出21百万円等の資金減少を上回ったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー 関連指標の推移

	2018年11月期	2019年11月期	2020年11月期
自己資本比率 (%)	35.0	35.4	36.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	14.5	13.4	13.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.4	△47.4	6.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	32.7	△3.3	24.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

引き続き農薬業界の環境は需要の低減傾向にあり、且つ安全性確保のための対策と薬剤の消長もありますが、当社としては独自剤の更なる拡販、更に従来の地域特性に対応する製品や環境負荷低減化の製品の開発並びに新規商品の導入を図り、農業・森林及び緑化部門での普及販売の強化を行い、受託生産にも努めます。

現時点での次期連結会計年度の業績見通しは売上高67億60百万円、営業利益1億60百万円、経常利益2億11百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億47百万円と予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期的な観点から、事業収益の拡大と財務体質の強化を図り企業価値の向上に努め、将来の事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案しながら、安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。

上記方針に基づき、当期の期末配当は1株当たり19円を予定しております。

なお、次期の配当は1株当たり19円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当連結会計年度 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,158	1,699,598
受取手形及び売掛金	1,615,764	1,524,391
信託受益権	590,921	577,325
商品及び製品	941,617	1,031,724
仕掛品	87,528	72,323
原材料及び貯蔵品	393,520	343,058
その他	70,451	44,589
貸倒引当金	△2,884	△1,373
流動資産合計	5,224,079	5,291,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	160,044	162,224
機械装置及び運搬具(純額)	166,597	162,837
土地	304,891	304,891
リース資産(純額)	62,332	55,916
その他(純額)	27,286	33,733
有形固定資産合計	721,152	719,603
無形固定資産		
ソフトウェア	7,972	5,879
その他	6,832	165
無形固定資産合計	14,804	6,044
投資その他の資産		
投資有価証券	939,821	924,610
繰延税金資産	63,646	83,038
その他	101,276	103,074
貸倒引当金	△14,588	△14,588
投資その他の資産合計	1,090,155	1,096,135
固定資産合計	1,826,112	1,821,783
資産合計	7,050,191	7,113,421

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当連結会計年度 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,182,826	1,036,264
1年内返済予定の長期借入金	715,404	716,650
リース債務	20,169	20,946
未払法人税等	21,798	49,675
賞与引当金	13,392	14,227
販売促進引当金	109,491	129,142
未払賞与	90,951	98,083
その他	326,053	402,379
流動負債合計	2,480,087	2,467,367
固定負債		
長期借入金	1,296,985	1,270,125
リース債務	47,301	39,807
退職給付に係る負債	345,812	337,942
役員退職慰労引当金	62,300	68,800
長期預り保証金	224,556	230,501
固定負債合計	1,976,955	1,947,175
負債合計	4,457,043	4,414,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,712	296,712
利益剰余金	1,381,334	1,510,648
自己株式	△67,642	△67,700
株主資本合計	2,274,904	2,404,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,177	192,841
その他の包括利益累計額合計	222,177	192,841
非支配株主持分	96,066	101,874
純資産合計	2,593,148	2,698,877
負債純資産合計	7,050,191	7,113,421

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
売上高	6,729,824	6,711,735
売上原価	5,122,174	5,093,824
売上総利益	1,607,650	1,617,911
販売費及び一般管理費	1,471,798	1,459,084
営業利益	135,851	158,826
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,947	9,885
受取賃貸料	3,070	3,043
受取保険金	3,839	6,132
倉庫保管料	5,798	7,451
持分法による投資利益	29,156	28,483
その他	12,553	9,783
営業外収益合計	65,365	64,778
営業外費用		
支払利息	12,998	13,409
貸倒引当金繰入額	350	—
移設撤去費用	—	810
その他	1,175	180
営業外費用合計	14,524	14,400
経常利益	186,692	209,205
特別利益		
固定資産売却益	—	27
受取補償金	650	—
特別利益合計	650	27
特別損失		
固定資産除却損	2,485	313
投資有価証券評価損	—	1,128
ゴルフ会員権評価損	—	245
特別損失合計	2,485	1,686
税金等調整前当期純利益	184,857	207,545
法人税、住民税及び事業税	35,269	60,793
法人税等調整額	10,212	△6,850
法人税等合計	45,481	53,942
当期純利益	139,375	153,603
非支配株主に帰属する当期純利益	10,179	7,033
親会社株主に帰属する当期純利益	129,195	146,569

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
当期純利益	139,375	153,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,522	△28,530
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,397	△936
その他の包括利益合計	11,125	△29,466
包括利益	150,500	124,136
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	140,415	117,233
非支配株主に係る包括利益	10,084	6,902

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	664,500	296,712	1,271,314	△67,473	2,165,053
当期変動額					
剰余金の配当			△19,175		△19,175
親会社株主に帰属する当期純利益			129,195		129,195
自己株式の取得				△168	△168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	110,019	△168	109,851
当期末残高	664,500	296,712	1,381,334	△67,642	2,274,904

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	210,957	87,075	2,463,086
当期変動額			
剰余金の配当			△19,175
親会社株主に帰属する当期純利益			129,195
自己株式の取得			△168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,219	8,990	20,210
当期変動額合計	11,219	8,990	130,061
当期末残高	222,177	96,066	2,593,148

当連結会計年度(自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	664,500	296,712	1,381,334	△67,642	2,274,904
当期変動額					
剰余金の配当			△17,255		△17,255
親会社株主に帰属する当期純利益			146,569		146,569
自己株式の取得				△57	△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計			129,314	△57	129,256
当期末残高	664,500	296,712	1,510,648	△67,700	2,404,161

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	222,177	96,066	2,593,148
当期変動額			
剰余金の配当			△17,255
親会社株主に帰属する当期純利益			146,569
自己株式の取得			△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△29,335	5,808	△23,527
当期変動額合計	△29,335	5,808	105,729
当期末残高	192,841	101,874	2,698,877

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	184,857	207,545
減価償却費	95,488	110,463
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,249	△1,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	302	834
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,896	△7,870
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,400	6,500
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△10,349	19,650
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,128
受取利息及び受取配当金	△10,947	△9,885
支払利息	12,998	13,409
持分法による投資損益 (△は益)	△29,156	△28,483
固定資産除売却損益 (△は益)	2,485	286
ゴルフ会員権評価損	—	245
売上債権の増減額 (△は増加)	△203,042	104,968
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△74,280	△24,317
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,260	△146,562
未払消費税等の増減額 (△は減少)	17,678	46,591
預り保証金の増減額 (△は減少)	7,030	5,944
その他	5,170	66,544
小計	4,743	365,484
利息及び配当金の受取額	13,238	12,175
利息の支払額	△12,831	△13,503
法人税等の支払額	△47,634	△33,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	△42,483	330,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△147,904	△91,958
有形固定資産の売却による収入	—	27
投資有価証券の取得による支出	△1,617	△1,663
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	689	1,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	△149,832	△92,495
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	900,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△787,992	△825,614
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△21,817	△21,606
自己株式の取得による支出	△168	△57
非支配株主への配当金の支払額	△1,094	△1,094
配当金の支払額	△19,175	△17,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	69,752	△65,627
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△122,563	172,439
現金及び現金同等物の期首残高	1,649,722	1,527,158
現金及び現金同等物の期末残高	1,527,158	1,699,598

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)及び当連結会計年度(自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)

当社グループは、農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため記載していません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社グループの有形固定資産は、全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	2,069,437	農薬

当連結会計年度(自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社グループの有形固定資産は、全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	2,049,803	農薬

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年12月1日 至 2019年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年12月1日 至 2020年11月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年12月1日 至 2019年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年12月1日 至 2020年11月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
1株当たり純資産額	2,604円88銭	2,709円29銭
1株当たり当期純利益金額	134円76銭	152円90銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	129,195	146,569
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	129,195	146,569
期中平均株式数（株）	958,669	958,594

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当連結会計年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
純資産の部の合計（千円）	2,593,148	2,698,877
純資産の部の合計金額から控除する金額 （千円）	96,066	101,874
（うち非支配株主持分）	(96,066)	(101,874)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	2,497,081	2,597,002
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数（株）	958,614	958,552

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

1. 代表取締役の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

(1) 昇任取締役候補

ふくたに まこと
専務取締役 福谷 理 (現 常務取締役総務本部長)
はたなか まさひろ
専務取締役 畑中 正博 (現 常務取締役業務本部長兼九州事業所長)

(2) 退任予定取締役

なかにし みちたか
取締役 中西 通隆 (現 取締役研究本部長兼東京研究部長)

(3) 新任取締役監査等委員候補

なかにし みちたか
中西 通隆 (現 取締役研究本部長兼東京研究部長)
たかやま きよし
高山 清 (現 住友化学株式会社健康・農業関連事業業務室)

(4) 退任予定取締役監査等委員

にしもと たかのり
西元 孝範 (現 取締役監査等委員)
すずき ふみお
鈴木 史郎 (現 住友化学株式会社国際アグロ事業部事業企画部)

(5) 役職の変動

はたなか まさひろ
専務取締役業務本部長兼社長室長兼九州事業所長 畑中 正博 (現 常務取締役業務本部長兼九州事業所長)
にいむら てつお
取締役研究本部長兼東京研究部長 新村 哲夫 (現 取締役企画戦略本部長兼社長室長)

3. 異動予定日

2021年2月25日